

平成23年度財務諸表の概要について

このたび、公立大学法人島根県立大学は、平成23年度の財務諸表等が平成24年8月23日、島根県知事の承認を受けましたので、公表します。

今回の決算は、公立大学法人化後第5期目となる決算であり、財務諸表は、企業会計原則に準拠しつつ、公立大学法人特有の会計制度を加味した「地方独立行政法人会計基準」に基づき作成したものです。

1. 財務諸表

(単位：百万円)

区分	項目	H23	H22	差引
貸借対照表	資産	16,717	16,123	594
	負債	2,639	2,465	174
	純資産	14,078	13,658	420
	当期末処分利益	10	5	4
損益計算書	経常費用	3,139	2,903	236
	経常収益	3,148	2,887	261
	当期純利益(損失)	10	▲16	25
	当期総利益	10	5	4
収支決算	収入計	3,835	3,128	707
	支出計	3,835	3,146	688
	収支差	0	▲18	18

2. 決算の概要

○貸借対照表は、法人の財政状態を表示しています。

(増減状況) 建物の増等により資産が増加。未払金の増等により負債が増加。資本剰余金の増等により純資産が増加。

○損益計算書は、法人の運営状況・経営成績を表示しています。

(増減状況) 一般管理費の増等により経常費用が増加。施設費収益の増等により経常収益が増加。その結果、当期総利益が増加。

○収支決算は、法人予算に対する実績を表示しています。

(増減状況) 県補助金収入(四大化分)の増等により収入計が増加。施設事業費の増等により支出計が増加。

○剰余金の額は、9,636千円となりました。

○法人財務運営の指標としている自己財源比率については、44.8%となりました。

(H22:45.4%、H21:45.1%、H20:44.5%、H19:43.9%)

自己財源比率とは、支出決算額に対する自己財源(収入決算額から運営費交付金を除いた額)の比率をいう。

※ただし、収入・支出それぞれから奨学費、退職手当、特殊要因経費補助金、学校共済共済費法人負担相当額を控除。